

# Tech for Peace Symposium 2024

## ～日本の地理空間情報技術を世界に～

### 1. イベント目的

オープンソース GIS の国際会議である FOSS4G ASIA 2023 のソウル宣言が発表されました。ソウル宣言は、UN Geospatial Network/UN OpenGIS と、各国政府機関、民間企業、NPO/NGO、市民が連携し、グローバルな課題に対処していくためオープンな地理空間情報技術とデータの活用やコミュニティの強化を目指していくことが明記されています。

ソウル宣言：<https://foss4g.asia/2023/seoul-declaration/>

そうした中で、2023 年 12 月に開催された UNHCR 主催の国際難民フォーラム 2023 (Global Refugee Forum 2023) にて、日本の OpenGeoCommunity for GRF2023 からソウル宣言に基づいた Pledge (宣言) を 5 つ提出しました。

Global Refugee Forum 2023 Pledge：<https://globalcompactrefugees.org/pledges-contributions/multistakeholder-pledges-global-refugee-forum-2023>

OpenGeoCommunity for GRF2023：<https://github.com/Kenyat1989/OpenGeoCommunity-for-2023/blob/main/README.md>

そうしたことから、今回、日本の地理空間情報技術を世界に展開し、平和構築に繋げていくことを目的に、2 部構成で、Tech for Peace Symposium 2024 を開催致します。まず、第一部の OpenGeoCommunity Symposium では、日本の行政における地理空間情報技術の活用に関して発表と、国際機関における地理空間情報技術の活用への期待について議論を展開します。第二部の地理空間情報国際人材交流会では、JICA の留学プログラム (PEACE プログラム) の参加者と共に地理空間情報技術分野でのキャリアを考えます。

※Tech for Peace Symposium とは

東京大学渡邊英徳研究室では、平和構築のためのテクノロジーの活用をテーマに「Tech for Peace Symposium」を定期的で開催し、国内外からの専門家や学者、非政府組織、企業など幅広い分野の方々と議論を展開してきました。特に、テクノロジーを活用した持続可能な開発、紛争予防・紛争解決などの平和構築において、地理空間情報技術の重要性が認識されています。

Tech for Peace Symposium 2023 開催報告：<https://labo.wtnv.jp/2023/04/tech-for-peace-symposium-2023.html>

## 2. 会場

日本たばこ産業本社 30 階（東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー）

<https://maps.app.goo.gl/kYvsGsNgmvvtDtpq5>

### ■アクセス

神谷町駅：直結（東京メトロ日比谷線）

虎ノ門駅：2a 出口 徒歩 8 分（東京メトロ銀座線）

溜池山王駅・国会議事堂前駅：13 番出口 徒歩 9 分（東京メトロ銀座線・南北線・丸の内線・千代田線）

六本木一丁目駅：泉ガーデン出口 徒歩 10 分（東京メトロ南北線）

御成門駅：A5 出口 徒歩 10 分（都営三田線）

## 3. 日時

2024 年 2 月 20 日（火曜）

シンポジウム：09:00～13:00（会場受付開始：08:30～、1 階にて受付）

## 4. プログラム概要

### 第一部 OpenGeoCommunity Symposium

司会：田村賢哉氏

09:00-09:05 イン트로ダクション

09:05-09:25 基調講演 1 「Towards Future of FOSS4G Asia」オム氏

09:25-09:40 基調講演 2 「戦災・災害のデジタルアーカイブ」渡邊英徳教授

09:40-09:50 実践紹介 国土交通省「The Urban Digital Twin "Project PLATEAU"」

09:50-10:00 実践紹介 国土地理院「スマート地図とバザール」藤村 英範氏

10:00-10:10 実践紹介 JICA「未定」杉田 樹彦氏

10:10-10:20 実践紹介 国連スマート地図グループ「実践のコミュニティとしての UN Smart Maps Group」Yuseki 氏

10:20-11:00 パネルディスカッション「国際機関からみた、地理空間情報への期待」

青山学院大学 古橋大地教授（モデレーター）

UN Geospatial Information Section Kyong-Soo Eom 氏

UNHCR 駐日事務所副代表 阿坂奈美氏

UNITAR/UNOSAT Associate Programme Officer Manuel Fiol 氏

UNIS

津田和男氏

11:00-11:20 休憩（バッファ）

### 第二部 地理空間情報国際人材交流会 2023

司会：可部 州彦氏

11:20-11:30 イン트로ダクション（10 分）：「JICA による JISR・PEACE の取り組み」

11:30-11:40 実践紹介（10 分）：「誰もが地図を仕事に～国際雇用からみえてきたデジタルツイ

ンの可能性～」(株式会社 Eukarya)

11:40-12:15 企業紹介：1社あたり5分

朝日航洋株式会社

アジア航測株式会社

株式会社福山コンサルタント

応用技術株式会社

株式会社 MIERUNE

株式会社シナスタジア

NTTDATA 株式会社

12:15-13:00 交流会・相談会：(50分)

## 5. 交流会・相談会

会場内にて、各社様と JICA 留学研修生の交流機会として、研修参加者の地理空間情報分野における就職に関する相談の場を設けたいと存じます。研修参加者のご歓談ください。

## 6. 主催・共催等

主催：OpenGeoCommunity Symposium (第一部)、JICA (第二部)

共催：東京大学渡邊英徳研究室

協力：株式会社 Eukarya

後援：UNHCR 駐日事務所、一般社団法人 OSGeo 日本支部、一般社団法人 Welcome Japan、青山学院大学 地球社会共生学部